



2025 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 朝日放送グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 西出 将之
(コード番号 9405 東証プライム市場)
本社所在地 大阪市福島区福島一丁目 1 番 30 号
問 合 せ 先 執行役員経理局長 熊田 容子
TEL (06) 6458-5321

業績予想、剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年5月12日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績予想、剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026 年 3 月期の通期連結業績予想数値の修正(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2025 年 5 月 12 日発表)	92,500	2,700	2,700	3,100	74.28
今回修正予想 (B)	92,700	3,600	3,700	4,100	98.15
増減額 (B)－(A)	200	900	1,000	1,000	
増減率 (%)	0.2	33.3	37.0	32.3	
(ご参考) 前期通期実績 (2025 年 3 月期)	91,923	2,591	2,506	2,502	59.95

(2) 修正の理由

当社グループの主力である放送・コンテンツ事業において、テレビスポット収入が前回発表予想時の計画と比べ上振れして推移したことや、投資有価証券売却益の計上を見込んでいること等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について上方修正いたします。

※上記の予想は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 剰余金の配当（中間配当）、期末配当予想の修正について

（1）剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2025 年 5 月 12 日発表)	(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期中間)
基準日	2025 年 9 月 30 日	同左	2024 年 9 月 30 日
1 株当たりの配当金	8 円	6 円	6 円
配当金の総額	334 百万円	—	250 百万円
効力発生日	2025 年 12 月 1 日	—	2024 年 12 月 2 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）2026 年 3 月期の期末配当予想数値の修正

年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2025 年 5 月 12 日発表)	—	6.00	—	8.00	14.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	18.00
当期実績	—	8.00	—	—	
(ご参考) 前期通期実績 (2025 年 3 月期)	—	6.00	—	7.00	13.00

（3）修正の理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。利益の配分につきましては、認定放送持株会社という責任ある立場を踏まえ、財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、業績、配当性向、適切な内部留保等を総合的に勘案して対応いたします。この方針にしたがい、当社グループの本業による利益を示す連結営業利益から法定実効税率相当額を控除した利益（みなし当期利益）に対し、配当性向 30%を目途として継続的・安定的かつ柔軟に決定し、また、急激な経営環境の悪化による著しい業績低迷時を除き、1 株あたり年間 12 円を配当の下限水準とします。

本日の業績予想の修正を踏まえ、中間配当を前回予想から 2 円増額となる 1 株あたり 8 円にすることを決定いたしました。また、あわせて期末配当予想も 2 円増額となる 1 株あたり 10 円に修正いたしました。

以 上